

# 有限会社 佐藤 環境行動計画

## < 取組方針 >

有限会社佐藤は、「人と街と快適に」をモットーに  
マンション、アパートの賃貸事業と営業しております。

人と街と快適に暮らすために、環境保全の重要課題の1つである事を  
認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら  
事業活動と行い、よりよい社会を目指して参ります。

このため、弊社は事業活動に伴う環境への負荷を削減するために  
以下の取組を社員一丸として推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（節水）
- ② 電力使用量の削減

この方針に基づいて、社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に  
取り組むために取組方針と取組目標及び具体的な  
取組内容を全社員に周知します。

平成 30年 3月 1日

有限会社 佐藤

代表取締役社長

佐藤 至世子

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、28年の54（kg・CO <sub>2</sub> /百万円）基準として30年までに50（kg・CO <sub>2</sub> /百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① こまめに照明を消す</li> <li>② 作業場所を集約して、電力使用場所をまとめる</li> <li>③ 作業効率を改善して作業時間を短くする</li> <li>④ エアコンの設定温度を低く（高く）する</li> <li>⑤ 人感センサーを更に導入する</li> <li>⑥ 照明のカバーは付き1回以上清掃する</li> <li>⑦ LED照明を更に導入する</li> <li>⑧ エアコンのフィルターを月2回以上清掃する</li> <li>⑨ エアコン4を使用するときはサーキュレーターを併用する</li> <li>⑩ エアコンの使用時間を更に短くする</li> </ul>

目標一2	一般廃棄物の排出量を、今後分別し計量する。
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 簡易包装のものを購入する</li> <li>② 詰め替え可能な製品を優先的に購入する</li> <li>③ 排出する一般廃棄物の分別を徹底する</li> <li>④ 排出する一般廃棄物の量を調べる</li> </ul>

目標—3	コピー用紙の使用量を、28年（2kg）を基準として30年までに 1%削減する
具体的な取組	① 会議用の資料の簡素化を徹底する ② 両面コピーと裏紙利用を徹底する ③ O A機器の利用のよりペーパーレス化を進める ④ 案内やチラシは適正な部数を作成配布する

目標—4	環境に配慮したO A機器・事務用品の使用・普及と地域社会への貢献活動を 推進する
具体的な取組	① コピー用紙、印刷物は再正紙を使用する ② 文具類はエコマーク製品、グリーンマーク製品を優先的に購入する ③ コピー機、パソコンなどは省エネルギーの物を選ぶ ④ 取引先の選定に際しては環境保全の取り組みを行っているか否かを配 慮する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、佐藤 佳世子を委員長とする環境推進委員会を設け、全員が「具体的な取組」を実行します。